

シンポジウム

データの活用による 人文学・社会科学の飛躍的发展

人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築をめざして

日本学術振興会では、人文学・社会科学の発展に資するデータ共有のシステムを確立するため、人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築プログラムに取り組んでいます。本シンポジウムは、データを駆使してデモクラシーを論じ、地域社会の崩壊や格差を分析して、世界の研究者に大きな問題提起をしたロバート・パットナム教授（ハーバード大学）の講演とパネル討論により、人文学・社会科学におけるデータを研究者と社会が共有することの意義について改めて考えることを目的として開催します。



著書：「孤独なボウリング」(柏書房)
「われらの子ども」(創元社)



ロバート・パットナム
(ハーバード大学教授)

10/20 2018
(SAT) 13:30~17:00

会場：政策研究大学院大学 想海樓ホール
(東京都港区六本木7-22-1)

■ タイムテーブル：

| | | |
|--------------------|--------------|--|
| 第一部 13:30~14:45 | 開会挨拶 | ・里見 進(日本学術振興会 理事長) |
| | 来賓挨拶 | ・文部科学省(予定) |
| 第二部 15:00~17:00 | シンポジウム趣旨説明 | ・村松 岐夫(京都大学名誉教授、日本学術振興会 特別参与) |
| | 講演 | ・ロバート・パットナム(ハーバード大学 教授) |
| 休憩 | | |
| 第二部 15:00~17:00 | パネル・ディスカッション | パネリスト： 稲葉 陽二(日本大学 教授)、鹿毛 利枝子(東京大学 准教授)、 久米 郁男(早稲田大学 教授)、佐藤 嘉倫(東北大学 教授) |
| | コメント | 司 会：前田 幸男(東京大学 教授、日本学術振興会 参与) |
| | 閉会挨拶 | ・会場との対話(ロバート・パットナム教授、パネリスト) ・家 泰弘(日本学術振興会 理事) |

言語：日本語、英語(日英同時通訳付き)

■ 主な対象：人文学・社会科学に関わる研究者(特にデータを活用し研究を実施している者)、学生、研究組織の責任者、URA、事務職員、図書館職員、データアーキビスト、省庁関係者、民間助成財団関係者等

■ 定 員：250名(要事前申込)

■ 参加申込方法：以下のウェブページにて先着順で申込を受け付けます。

URL：<https://www.jsps.go.jp/kadai/symposium/20181020-1.html>

■ 参 加 費：無料

■ 主 催：独立行政法人

日本学術振興会



■ 会場案内図



■ 問合せ先：

日本学術振興会 研究事業部研究事業課

E-mail：h-s@jsps.go.jp

TEL：03-3263-1106,4645